

# 関西大学大学院 心理学研究科 心理臨床学専攻 2020

CLINICAL PSYCHOLOGY

2020年4月開設予定  
**設置届出  
申請中**

※ 本リーフレットの内容は予定であり、  
変更となる可能性があります。

## 設置趣意

2015年に「国民の心の健康の保持増進に寄与すること」を目的に公認心理師法が制定され、昨年には第1回目の公認心理師試験が実施されました。今後、国家資格である公認心理師は、医療・保健を中心に広範な領域への配置が進むと考えられます。

同法の理念により、国民の負託を受けた公認心理師はEvidence-based Practice、すなわち科学的根拠にもとづく心理的支援を行うにあたり、心理・行動面等のあり様や変化を客観的に観察・分析

し、効果的な支援方法を見いだすとともに、その効果を実証・検証するための資質が求められます。この観点から本専攻は心理的支援の基礎になる臨床実践科目と、リサーチスキルの修得を目指す科目をバランスよく配置することにより、公認心理師として社会の期待に応えられる秀逸な人材の育成、並びに将来、臨床心理学や周辺領域の研究・教育を担う人材の育成を目的に開設します。

## カリキュラム

設置の趣意にもとづき、①倫理・自己成長科目群、②臨床心理専門科目群、③研究・開発科目群の3つの科目群と、そのもとに6つの科目系を編成しています。

種別		授業科目		単位	配当年次	必修	選択
倫理・自己成長 科目群	倫理科目系	心理臨床学と関連倫理	講義	2	1		<input type="radio"/>
		心理臨床実践関連法規・行政論	講義	2	1		<input type="radio"/>
	自己成長科目系	セルフディベロップメント演習	演習	2	1		<input type="radio"/>
臨床心理専門 科目群	公認心理師科目系	保健医療分野に関する理論と支援の展開	講義	2	1		<input type="radio"/>
		福祉分野に関する理論と支援の展開	講義	2	1		<input type="radio"/>
		教育分野に関する理論と支援の展開	講義	2	1		<input type="radio"/>
		司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開	講義	2	1		<input type="radio"/>
		産業・労働分野に関する理論と支援の展開	講義	2	1		<input type="radio"/>
		心理的アセスメントに関する理論と実践	演習	2	1		<input type="radio"/>
		心理支援に関する理論と実践	演習	2	1		<input type="radio"/>
		家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践	演習	2	1		<input type="radio"/>
		心の健康教育に関する理論と実践	演習	2	1		<input type="radio"/>
		心理実践実習I・II	実習	各1	1		<input type="radio"/>
研究・開発 科目群	応用・発展科目系	心理実践実習III～V	実習	各2	2		<input type="radio"/>
		パーソン・センタード・セラピー演習1・2	演習	各2	2		<input type="radio"/>
		心理アセスメント演習1・2	演習	各2	2		<input type="radio"/>
		認知行動療法演習	演習	2	1		<input type="radio"/>
		地域支援臨床心理学演習	演習	2	2		<input type="radio"/>
		発達障害臨床特論	講義	2	1		<input type="radio"/>
		精神医学	講義	2	2		<input type="radio"/>
	研究・開発科目系	心身医学	講義	2	2		<input type="radio"/>
		心理臨床学研究演習1・2	演習	各2	1	<input checked="" type="radio"/>	
		心理臨床学研究演習3・4	演習	各2	2	<input checked="" type="radio"/>	
リサーチスキル科目群	リサーチスキル科目系	臨床心理学研究法	演習	2	1		<input type="radio"/>
		臨床心理学データ解析演習	演習	2	1		<input type="radio"/>
		英語論文講読演習	演習	2	1		<input type="radio"/>
		CSPPプロジェクトA・B	実習	各1	2		<input type="radio"/>
		CSPPセミナーA・B	演習	各2	1		<input type="radio"/>

## 指導体制

本専攻と本学臨床心理専門職大学院の教員が密接に連携して指導する体制を構築しています。公認心理師の資格取得に関わる演習・講義・実習科目は、同専門職大学院の公認心理師または臨床心理士の有資格の専任・非常勤教員が主に担当し、同専門職大学院

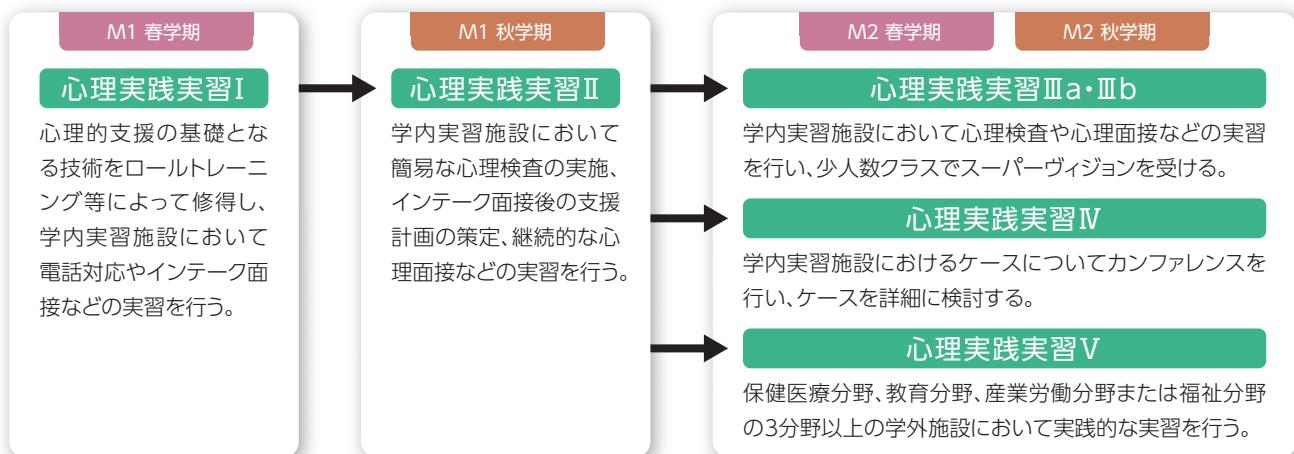
で培われてきた心理職養成のノウハウを最大限に活用して、心理的支援に関わる専門技能についての指導を行います。また研究・開発科目系の科目は本専攻の専任教員が主に担当し、修士論文の作成を中心にリサーチスキルの修得を目指します。

# 公認心理師受験資格取得に関する実習体制

公認心理師受験資格取得に関する実習では、450時間以上(担当ケースに関する実習270時間以上、うち学外の施設で90時間以上)が求められています。本学では2年間を通して、以下のような実習体制を構築し、実務技能の育成を目指します。実習指導は少人数

制のクラスに分かれて行われ、ケースに関するスーパーヴィジョンも実習の授業内で行うようにしています。また保健医療、教育、福祉、産業などの施設・機関での実習により、公認心理師としての幅広い技能を修得できるように配慮しています。

## 2020年度 入学生の心理実践実習概要



## 公認心理師受験資格取得型の履修モデル

下表は公認心理師受験資格取得を目的にした履修モデルです。これらの科目の履修の他にも、実習の前後には自学自習の時間や、修士論文の作成に必要なデータ収集や分析、並びに論文の執筆などに関わる時間が必要になります。

### ■ 公認心理師受験資格取得型履修モデル

科目群	科目系	必・選	1年次春学期	1年次秋学期	2年次春学期	2年次秋学期	履修単位数
倫理・自己成長 科目群	倫理 科目系	選択	心理臨床学と関連倫理				2
	自己成長 科目系	選択		セルフディベロップメント演習			2
臨床心理専門 科目群	公認心理師 科目系	選択	保健医療分野に関する理論と支援の展開	福祉分野に関する理論と支援の展開	心理実践実習IIIa		28
			教育分野に関する理論と支援の展開	司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開	心理実践実習IIIb		
			心理的アセスメントに関する理論と実践	産業・労働分野に関する理論と支援の展開	心理実践実習IV		
			心理支援に関する理論と実践	家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践	心理実践実習V		
			心理実践実習I	心の健康教育に関する理論と実践			
				心理実践実習II			
研究・開発 科目群	応用・発展 科目系	選択			パーソン・センタード・セラピー演習1	心身医学	4
	研究・開発 科目系	必修	心理臨床学研究演習1	心理臨床学研究演習2	心理臨床学 研究演習3	心理臨床学 研究演習4	8
履修単位数	—	—	15	17	4	12	48

# 教員紹介

## 本専攻の専任教員

### 池見 陽 教授

- 専門分野：心理療法論、フォーカシング・傾聴・マインドフルネス等の心理療法の方法  
■担当科目：心理支援に関する理論と実践、パーソン・セナード・セラピー演習2、心理実践実習Ⅳ・V

#### 【研究概要・テーマ】

人が心理療法という人間関係の中で話していると、生きていることの意味、悩んでいるわけ、など「意味」が生成されてしまいます。そのような意味の創造、あるいは、セラピストとクライエントの間で起こる意味の共創の理論を研究しています。心理療法の具体的な実践を現象学的に検討しています。

#### 【研究業績】

- Krycka, K. & Ikemi, A. (2016): Focusing-Oriented-Experiential Psychotherapy: From Research to Practice. *Humanistic Psychotherapies: Handbook of Research and Practice*, Washington, DC., American Psychological Association, pp.251-282.
- Ikemi, A. (2017). The Radical Impact of Experiencing on Psychotherapy Theory: An Examination of Two Kinds of Crossings. *Person-Centered & Experiential Psychotherapies*, 16, 159-172.
- 池見 陽(編著)(2016). 傾聴・心理臨床学アップデートとフォーカシング ナカニシヤ出版

### 串崎 真志 教授

- 専門分野：臨床心理学、パーソナリティ  
■担当科目：臨床心理学研究法、CSPPプロジェクトA、CSPPセミナーA

#### 【研究概要・テーマ】

HSP (highly sensitive person/child) といふ、音・光・匂いなどに高い敏感性をもつ人について調べています。彼らは人に対する感受性も高く、生きづらいを感じ抱える一方、深く豊かな感覚世界をもつことが知られています。HSP/HSCの理解と支援をテーマに研究しています。

#### 【研究業績】

- 串崎 真志(編著)(2016). 絶対役立つ臨床心理学 ミネルヴァ書房
- 水野 治久・本田 真大・串崎 真志(編著)(2017). 絶対役立つ教育相談 ミネルヴァ書房
- 水野 治久・串崎 真志(編著)(2019). 教育・学校心理学 ミネルヴァ書房

### 寺嶋 繁典 教授

- 専門分野：臨床心理学(心理アセスメント、投射法)、ストレス・マネジメント  
■担当科目：心理的アセスメントに関する理論と実践、心理アセスメント演習I、心理実践実習V

#### 【研究概要・テーマ】

投射法などの心理検査を用いた臨床心理学的研究、及びストレス・マネジメントや予防の観点からのメンタルヘルスに関わる研究を行っています。

#### 【研究業績】

- 寺嶋 繁典(2014). 家族画から見る子どもの心 臨床描画研究, 29, 6-12.
- 寺嶋 繁典・松尾 彩子・香川香・吉川 征延・川端 康雄(2017). 健康生成モデルに基づくヘルス・プロモーション・プログラムの開発 関西大学臨床心理専門職大学院紀要, 7, 75-82.
- 西藤 奈菜子・川端 康雄・寺嶋 繁典・米田 博(2018). 心理検査を用いた青年・成人の軽度自閉スペクトラム症(ASD)のスクリーニングについて 関西大学臨床心理専門職大学院紀要, 8, 31-40.

### 比留間 太白 教授

- 専門分野：説明的心理学  
■担当科目：CSPPプロジェクトB、CSPPセミナーB

#### 【研究概要・テーマ】

説明に関する研究を中心に行っています。説明を構成する言語を含んだマルチモーダル表現の分析と説明の産出と理解に関わる諸要因の分析を通して、説明実践の構造と過程を検討しています。

#### 【研究業績】

- 比留間 太白(2018). 利用者への説明過程 山本博樹(編著) 公認心理師のための説明実践の心理学 ナカニシヤ出版
- 比留間 太白(2012). マルチモーダル心理学の構想 関西大学文学論集, 62, 1-20.
- 比留間 太白・山本 博樹(編著)(2007). 説明の心理学:説明社会への理論・実践的アプローチ ナカニシヤ出版

### 脇田 貴文 教授

- 専門分野：心理計量学、心理調査  
■担当科目：臨床心理学データ解析演習、CSPPプロジェクトA

#### 【研究概要・テーマ】

質問紙法でもちいるLikert法に関する研究を中心に行っています。心理計量学の視点を活かして、Quality of Lifeの測定、慢性疾患患者の「希望」など医学分野における研究、学習に対する動機づけなど教育分野における研究を行っています。

#### 【研究業績】

- 脇田 貴文・栗田 宣明・加藤 欽一・福原 俊一・柴垣 有吾(2016). 成人慢性疾患患者における「希望」の概念の検討－インタビュー調査(質的研究)を通じて－ 関西大学心理学研究, 7, 17-32.
- 酒井 貴庸・脇田 貴文・設楽 雅代・金澤潤一郎・坂野 雄二・園山 繁樹(2014). 自閉性スペクトラム障害の障害特性に関する知識尺度(Literacy Scale of Characteristics of Autistic Spectrum Disorder:LS-ASD)の開発 自閉症スペクトラム研究, 12, 19-28.
- Wakita, T., Ueshima, N., & Noguchi, H. (2012). Psychological Distance between categories in the Likert scale: Comparing different numbers of options. *Educational and Psychological Measurement*, 72, 533-546.

## 兼任教員(臨床心理専門職大学院の専任教員)

### 阿津川 令子 教授

- 専門分野：心理療法、産業臨床  
●担当科目：セルフディベロップメント演習、心理実践実習

福祉、医療、教育、産業関係など様々な臨床現場を経験した後に、現職で後進の指導・育成にあたっています。今でもなお、自分自身がさらに心理療法家として成長していくために、日々研鑽と悪戦苦闘を繰り返しているところです。心理臨床の奥深さに魅入られ、意欲と向学心にあふれた方との出会いを毎年、心待ちにしています。

### 石田 陽彦 教授

- 専門分野：教育臨床、地域臨床心理学  
●担当科目：教育分野に関する理論と支援の展開、地域支援臨床心理学演習、心理実践実習

私は20代から30代半ばまでは行動療法家として技術を磨き、その後ユング派で教育分析を受け、受け終わったときには精神分析に興味が移っていました。今は基本的に、精神分析的な他者理解と自己理解を繰り返しながら、「地域支援臨床心理」学派を標榜して臨床活動を行っています。せっかく多くのことを学ぶのだから、学んだことを端から端までしっかりと見えるこころの専門家を目指しましょう。

### 岡田 弘司 教授

- 専門分野：医療臨床  
●担当科目：保健医療分野に関する理論と支援の展開、心理実践実習

長年、精神科単科病院や大学病院などの医療領域を中心に心理臨床を展開してきました。精神疾患をはじめ、糖尿病やがんといった慢性疾患などにも心理学的アプローチを適用しそれらの効果等について検討することを研究テーマとしています。今後、医療領域ではさらに心理面のケアやアプローチが重要になると思います。一緒に社会的貢献を果たしていきましょう。

### 香川 香 教授

- 専門分野：女性のメンタルヘルス  
●担当科目：心の健康教育に関する理論と支援の展開、心理アセスメント演習1、心理実践実習

児童福祉施設や学生相談機関、教育現場等で臨床経験を積んできました。そのような経験を通じて、女性のメンタルヘルスや大学生の心身の健康に関する研究を行っています。心理臨床実践や研究成果によって、少しでも誰かの助けになればと願って取り組んでいます。目標に向かって皆さんとともに成長していくことを楽しみにしています。

### 北村 由美 教授

- 専門分野：福祉臨床心理学、発達臨床心理学  
●担当科目：福祉分野に関する理論と支援の展開、発達障害臨床特論、心理アセスメント演習2、心理実践実習

福祉、すなわち人の幸せを実現するために心理学の理論をどのように応用するかというテーマに取り組み、特に子どもの発達的な問題を軽減するための方法に関する研究を専門としています。児童相談所や保健センターでの臨床経験を活かし、「福祉分野に関する理論と支援の展開」や「発達障害臨床特論」等を担当しています。本大学院での学びを通して心理臨床家に必要な資質を高めていかれることを期待いたします。

### 中田 行重 教授

- 専門分野：心理療法、地域臨床心理学  
●担当科目：家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践、パーソン・セナード・セラピー演習1、心理臨床学と関連倫理、心理実践実習

成長していく潜在力が誰にでもあります。それをどう解放するか、というロジャース派の心理療法の研究を行っています。院生にも、その人独自の才能が開花するようと思って関わっています。しかし、その開花の扉を握っているのは院生自身です。モチベーションの高い来談者ほど心理療法の効果が出る、という研究と事実は同じです。自分の弱点に向き合い、真剣に取り組む院生は能力がぐんと伸びるので、今まで何人も見てきました。

## 学費・諸費

種 別		2020年度		2021年度以降(年間)
		入学初学期	秋学期	
学 費	入 学 金	130,000円	—	—
	授 業 料	500,000円	500,000円	1,000,000円
諸 費	校 友 会 基 本 会 費	10,000円	—	20,000円
合 計		640,000円	500,000円	1,020,000円

注1) 関西大学を卒業した者、関西大学大学院を修了した者または本学学部生であって大学院学則第46条第1項第11号に規定する者(飛び級入試合格者)が、大学院へ進学する場合は、入学金<入学登録金>を徴収しません。

注2) 関西大学留学生別科を修了した者または本学留学生別科に在学する学生が修了を待たずに引き継ぎ学部または大学院に進学する場合は、入学金<入学登録金>を半額とします。

注3) 諸費の校友会基本会費は、入学時に10,000円、次年度に20,000円の計30,000円を委託により徴収いたします。なお、関西大学を卒業した者、関西大学大学院を修了した者または本学学部生であって大学院学則第46条第1項第11号に規定する者(飛び級入試合格者)で、すでに納入済の方からは徴収いたしません。

## 奨学制度について

関西大学大学院では、以下の奨学制度を設けています。本研究科心理臨床学専攻における詳細については、決定次第、奨学支援グループウェブサイトにてお知らせいたします。なお、これらに関する質問は、関西大学学生センター奨学支援グループへお問い合わせください。

### ■関西大学大学院特別給付奨学金 ※通知制(給付対象者には入学前に採用決定通知書を送付)

入学試験において特に優秀な成績を修めた者

給付期間 標準修業年限(毎年学業成績等による継続審査あり)

### ■関西大学大学院給付奨学金・教育助成基金給付奨学金 ※出願制

学業成績優秀者で、かつ本学が定める家計基準を満たしている者

給付期間 1年間(再出願可)

### ■関西大学社会人大学院学生給付奨学金 ※出願制

関西大学大学院給付奨学金(教育助成基金給付奨学金)の家計基準を超える収入の社会人大学院学生で、成績に加え、各研究科で定める優秀な社会人業績を収めている者

給付期間 1年間(再出願可)

### ■日本学生支援機構大学院奨学金 ※出願制

第一種奨学金(無利子)の貸与月額は50,000円、88,000円から選択、第二種奨学金(有利子)は50,000円、80,000円、130,000円、150,000円から選択できます。

上記のほか、民間団体の給付奨学金制度や日本政策金融公庫の「国の教育ローン」、株式会社オリエントコーポレーションとの提携による「学費サポートプラン」等の制度もあります。詳細につきましては、学生センター奨学支援グループまでお問い合わせください。

## 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

本専攻では、学位の授与方針及び教育課程の編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた入学者を広く受入れる。

- 1) 学士課程で専攻した心理学関係の広範な専門的な知識を修得している。
- 2) 心理職、並びに同領域の教育・研究者を目指す目的意識を有している。
- 3) 心の問題を有する人々への適切な支援を行うことができる心理職として、また教育・研究者としての適性を有している。

## 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

心理臨床領域に関する知識・技能、判断力、思考力、表現力等の能力、及び主体的な態度を修得できるように講義、演習、実習の科目を体系的に組み合わせて学理と実務の両面から教育を行い、科目特性に応じて少人数制の教授体制を導入している。

## 学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

心理臨床領域における実践的な専門技能や職業倫理観・法的知識、及び研究・開発に関わる高度な知識的・技能的水準を有し、これらを思考力、判断力、表現力を駆使しながら、主体的に社会に深く貢献できる者に学位を授与する。

## 概要

●研究科、専攻の名称	関西大学大学院心理学研究科心理臨床学専攻(博士課程前期課程) [英訳名]Graduate School of Psychology, Kansai University Clinical Psychology Major
●学位の名称	修士(心理学) [英訳名]Master of Psychology

●入学定員	15名(収容定員30名)
●修業年限	2年
●修了所要単位	30単位以上
●教員スタッフ	専任教員5名
●取得可能な資格	公認心理師の受験資格

## 2020年度 入試日程

日程	入試種別	試験地	第1次審査 出願期間	第1次審査 試験日	第1次審査 合格者発表日	第2次審査 出願期間	第2次審査 試験日	第2次審査 合格者発表日
10月募集	学内進学	大阪	2019年 9月17日(火) ～ 9月24日(火)	2019年 10月6日(日)	2019年 10月11日(金)	2019年 10月11日(金) ～ 10月18日(金)	2019年 10月27日(日)	2019年 11月1日(金)
	一般							

## 2020年度 入試概要

入試種別	第1次審査			
学内進学	10:00～11:00	筆記試験	臨床心理学および外国語(英語)	配点120点
一般	10:00～11:30	筆記試験	一般心理学、臨床心理学および外国語(英語)	配点120点
入試種別	第2次審査			
学内進学	10:00～	面接試験	面接官との質疑応答(集団面接)	配点180点
	—	書類審査	—	
一般	10:00～	面接試験	面接官との質疑応答(集団面接)	配点180点
	—	書類審査	—	

※1 筆記試験は全問マークセンス方式で実施します。 ※2 臨床心理学に外国語(英語)を含みます。 ※3 書類審査は出願書類(研究計画書)をもとに審査を行います。

※4 詳細は学生募集要項をご確認ください。

注) 出願に際して提出する「志望理由書」には、志望する演習担当教員を必ず第5志望まで記入してください。演習担当教員は、出願時の希望を考慮のうえ、研究科が決定します。  
なお、決定した演習担当教員は、合格通知書とともに送付する決定通知書にてお知らせします。

## 2019年度 進学説明会日程

開催日	内 容	時 間	場所(千里山キャンパス)
6月22日(土)	概要説明・質疑応答	15:00～16:00	尚文館マルチメディアAV大教室
7月20日(土)	個別相談会	13:00～15:00	新関西大学会館北棟ホール

※ 日程・内容は現在の予定であり、今後変更の可能性があります。

※ 最新の情報は、ご来場前に関西大学大学院入試情報サイトをご確認ください。

### 施設紹介

学内の実習は、千里山キャンパスの児島惟謙館3階に設置されている関西大学心理臨床センター千里山カウンセリングルームで行われます。同ルームには、個人面接室、集団療法室、プレイルーム、実習指導室などの設備が完備されています。



# 関西大学大学院 心理学研究科 心理臨床学専攻

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

関西大学入試センター 大学院入試グループ

TEL:06-6368-1121(大代表)

E-mail : grd-adm@ml.kandai.jp

最新の情報はウェブサイトをご覧ください。

<http://www.kansai-u.ac.jp/cp/>